

実務経歴証明書 (記入例)

令和〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

指定登録機関
一般社団法人 山形県建築士会会長 殿

倒産した会社の場合、証明者の署名・押印は不要。また、倒産前の所在地、電話番号、免許申請者との関係も記入不要。

証明者 株式会社〇〇建築設計事務所
代表取締役所長 登録 太郎 印

住所・所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番地

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

免許申請者 (受験申込者)との関係 申請者が所属する建築士事務所の開設者

下記の者が申請した二級建築士免許申請書若しくは木造建築士免許申請書又は提出した受験申込書に添付された実務経歴書は、事実と相違しないことを証明します。

記

1. 免許申請者(受験申込者) 氏名 建築 士郎

2. 建築実務経験

建築実務経験期間の合計: 2 年 0 月

建築実務内容:

- ・事務所ビル(鉄筋コンクリート造5階建て、延べ面積2,000㎡)の基本設計の補助を担当。
- ・小学校(木造3階建て、延べ面積3,000㎡)の基本設計・実施設計の補助を担当。
- ・病院(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積2,500㎡)の設計と条件の整理を担当。

倒産した会社の場合、余白に倒産した旨を記載してください。
※倒産した日付が不明の場合、日付は記入不要。

- (注) 1 この実務経歴書は、実務経歴書毎に作成すること。
2 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを証明すること。
3 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分及び告発の対象となり得ること。

上記の実務を行った株式会社〇〇建築設計事務所は、平成〇年〇月に倒産した。